あっ！のり網 入らないで

兵庫県沖では、毎年のり養殖施設への進入事故が発生しています。

事故の主な原因

- 見張り不十分
- 水路調査不十分
- 船位未確認

進入事故（乗揚）防止のために！（確実に行いましょう）

★見張り

★水路調査

★船位確認

気象・潮汐・工事情報など

●海の安全情報（沿岸域情報提供システム）　アドレス http://www6.kaiho.mlit.go.jp/05kanku/kobe/

▶「海上安全情報」または、「お知らせ」▶「海の安全に関する情報」「のり網設置情報」

スマートフォンをお持ちの方は、こちら▶

のり網設置情報

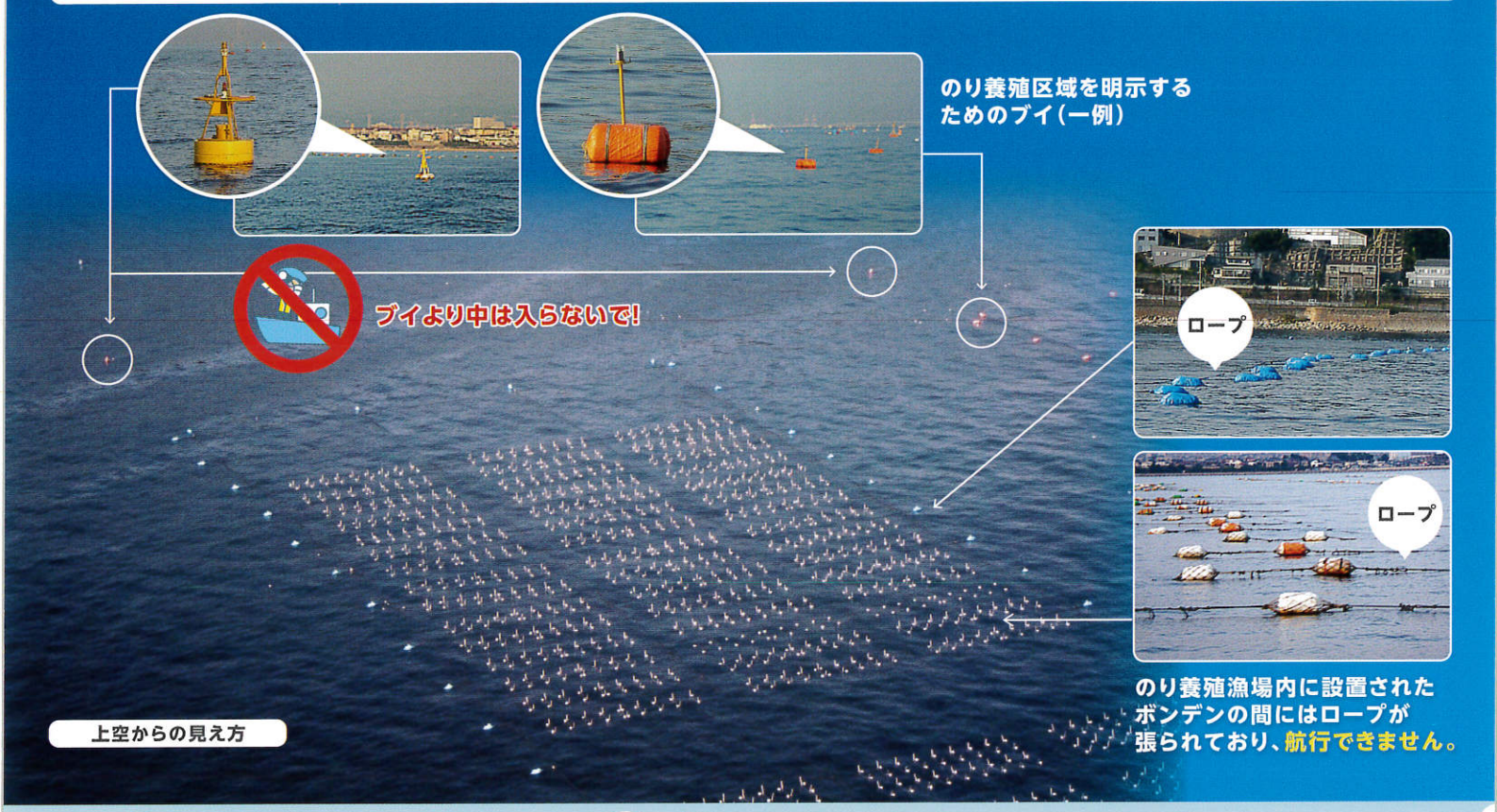
●兵庫県漁業協同組合連合会（JF兵庫漁連）　アドレス http://www.jf-net.ne.jp/hggyoren/

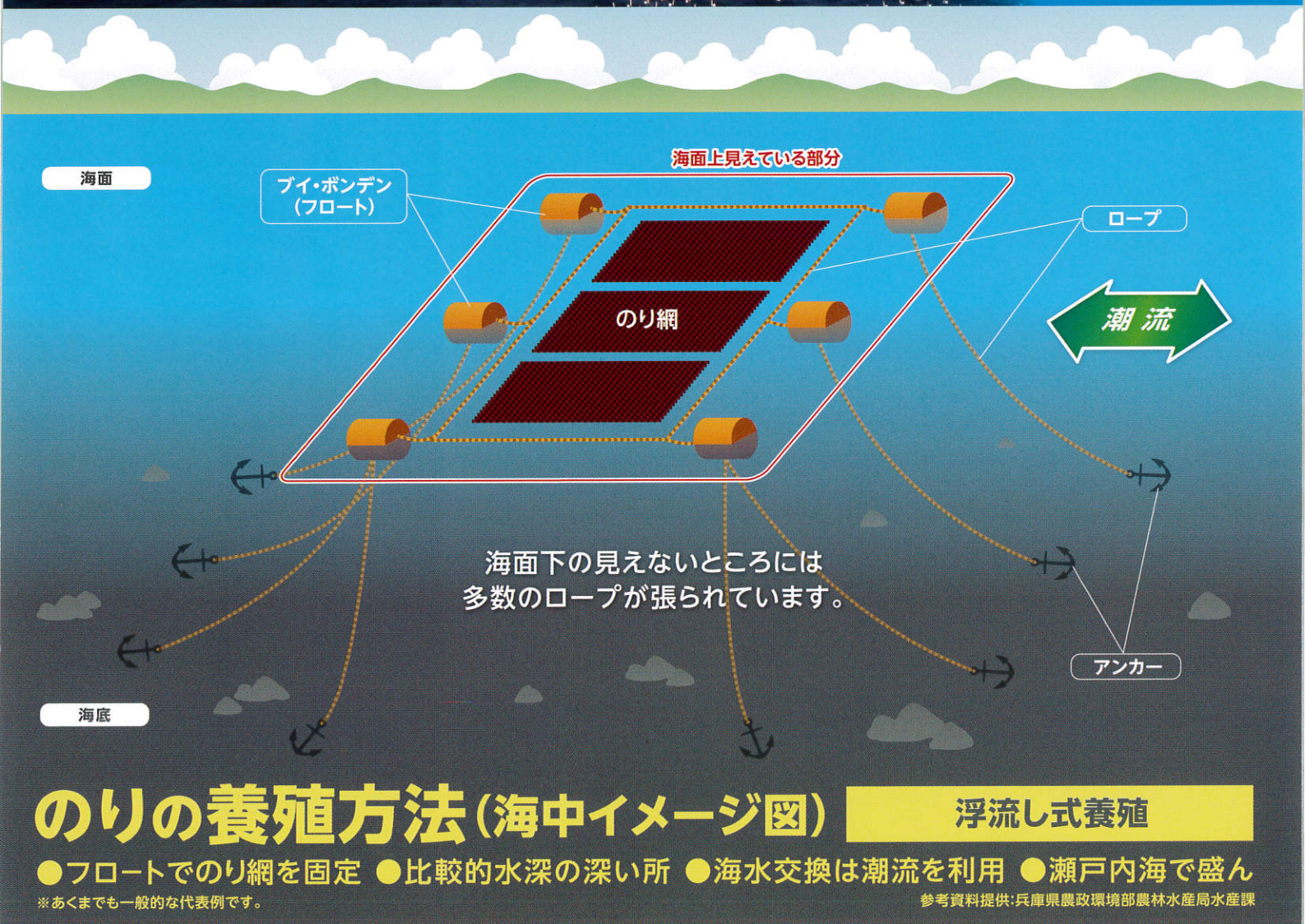
▶「のり養殖・漁場環境」▶「兵庫県 瀬戸内海「のり・わかめ等」養殖漁場」▶「全体図」、「拡大図」

JCG
神戸海上保安部　姫路海上保安部
西宮海上保安署　加古川海上保安署

毎年9月から翌年5月頃までの間、養殖漁場にのり・わかめの養殖施設（のり網）が設置されます。

養殖施設の周囲には、**灯浮標（黄色の灯火）が設置**され、区域を明示しています。
養殖施設の周囲及び漁場内には、**灯浮標（ブイ）やのり網を固定するためのロープ等が多数張られており、近づくと絡網する**おそれがあります。近づかないよう十分注意して下さい。
過去には、のり養殖に被害を与え**高額の賠償**を請求された事例が発生しています。





のりの養殖方法（海中イメージ図）

浮流し式養殖

●フロートでのり網を固定 ●比較的水深の深い所 ●海水交換は潮流を利用 ●瀬戸内海で盛ん

※あくまでも一般的な代表例です。

参考資料提供:兵庫県農政環境部農林水産局水産課